

学校だより

令和4年2月18日 No. 20



いずみだい

北九州市立泉台小学校 校長 平川 信乃

学校教育目標

「心豊かに たくましく生きぬく 実践力のある子どもの育成」
～徳・知・体の調和のとれた人間の育成～

目指す子ども像「あいうえお」
「あ」 あいさつをする子ども 「い」 いつもやさしくできる子ども
「う」 美しい学校にしようとする子ども
「え」 笑顔で体を動かす子ども 「お」 お話を最後まで聞く子ども

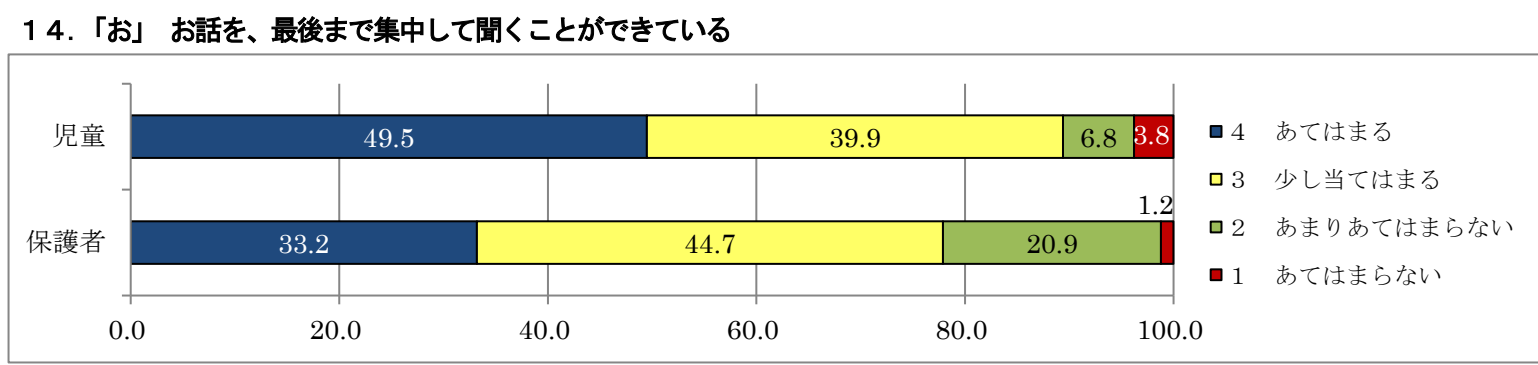
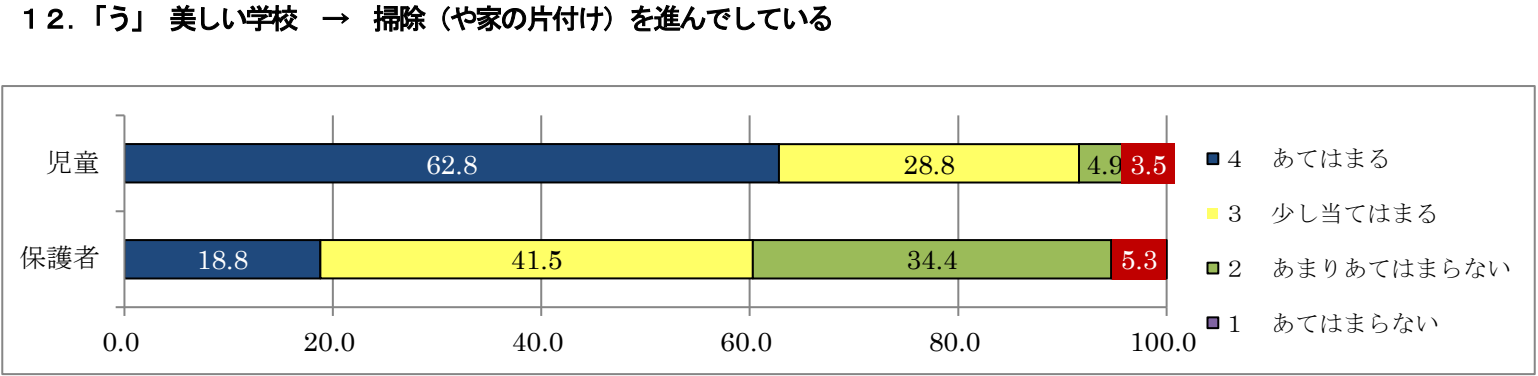
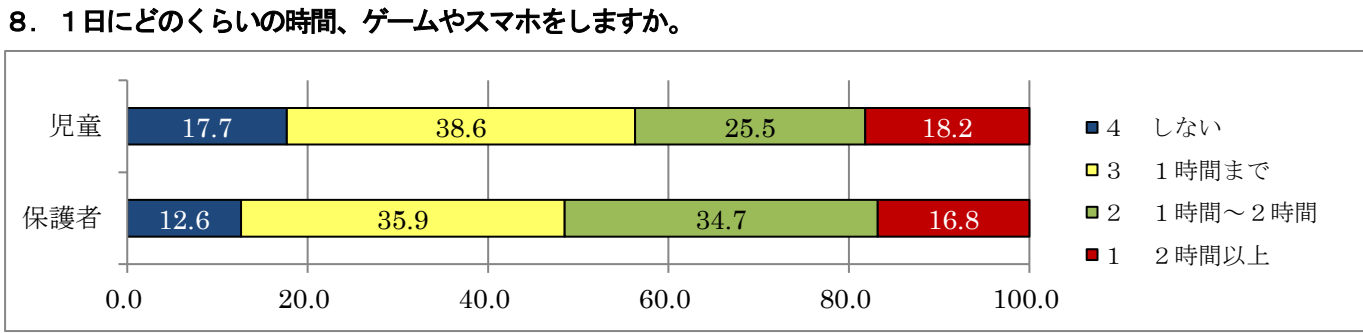
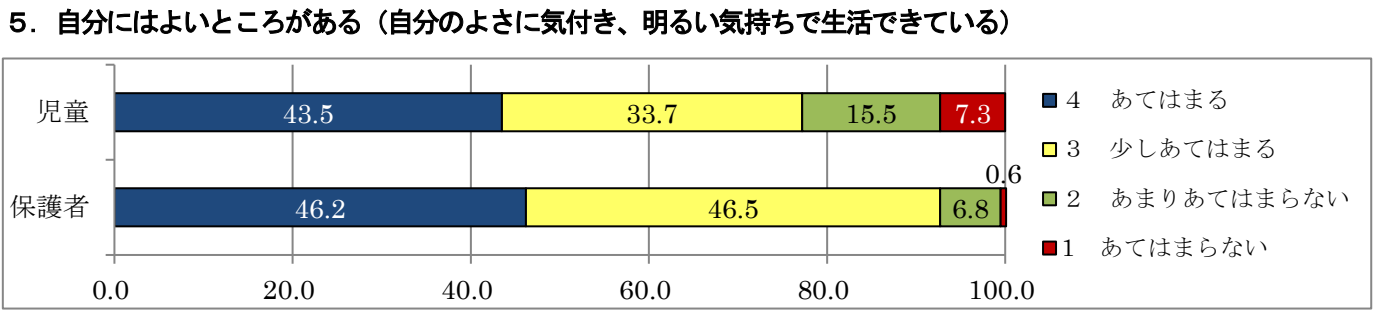
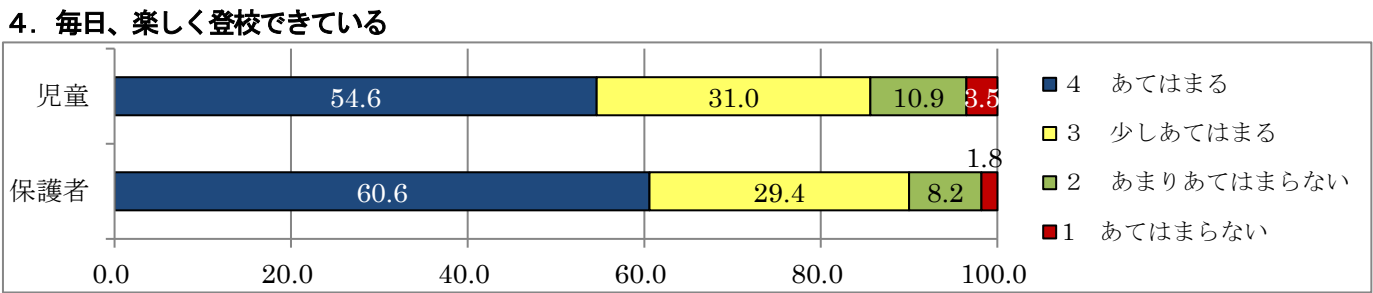
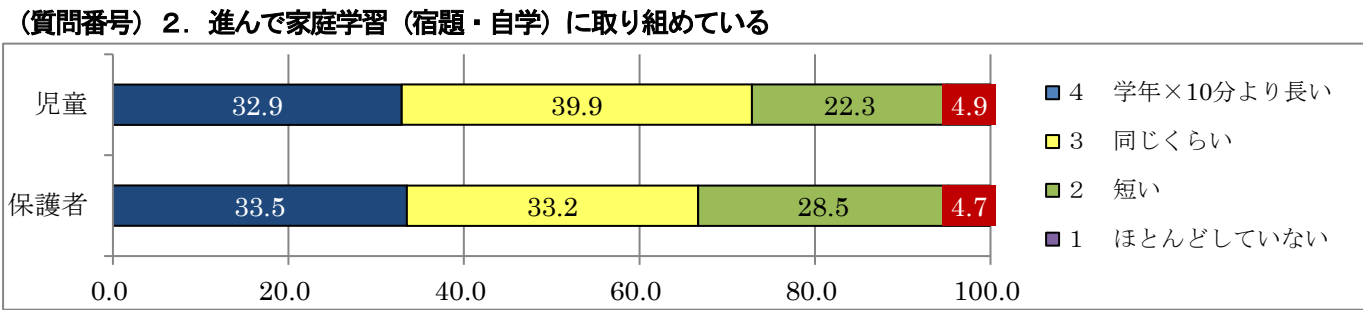
「コロナ禍」のニュースが続く毎日ですが、学校の梅やスイセンの小さな花が、春の足音を届けてくれます。さて、先日は、WEB上での学校アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。本紙にて、その一部を抜粋しながら、結果をお知らせいたします。

本校では、保護者の皆様の声や子どもたちの振り返りを生かしながら、教育活動を行って参ります。今後とも、「学校」「保護者」「地域」がチームとなって、子どもたちを育てていけますよう、温かいご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

アンケート結果の見方について

子どもと保護者にそれぞれに実施したアンケートには、共通した項目があります。そこで、対比できるものについて比較ができるよう表しています。問いは、子どもは「自分自身ができているか」、保護者は「お子さんができていると思うか」を表しています。

大まかに、4・3が高い評価（成果）、2・1は十分でない部分（本校の課題）になるという見方もできます。



アンケートの分析

2. 家庭学習

約72.8%の児童は、学年×10分の家庭学習に取り組んでいます。一方、「ほとんどしていない」と答えた児童も4.9%（18人）いました。宿題は、その日の学習を定着させ、学習習慣の基盤をつくる大切なものです。毎日必ず取り組み、目標の時間まで自主学習を進めるよう、ぜひ声かけをお願いいたします。中には、「家で、宿題を広げる台がない」「弟や妹がプリントを破ってしまう」など、困っている子も見られます。帰宅から寝る時間まで、TV番組が流れっぱなし・・・などの状況はないでしょうか。お子さんへの見取りや励ましとともに、「集中して宿題に取り組める時間やスペースの工夫」にも、ご協力をお願いします。

4. 学校に来るときの気持ち

85.6%の児童は、楽しく登校できているようで、ほっとしました。けれども、約14.4%（53人）の児童が少し心配な回答をしています。「コロナ禍」になり、理由は多岐に渡っています。「学習面」「友達のこと」「在宅勤務に変わったお母さんと離れたくない」など、一人一人が思いを抱えています。中には、「体がだるい」など、心身の不調を訴える子もいます。児童一人一人が「学校は楽しい」と思えることは、学校運営の根幹です。したがって、「2・1」と答えた児童にしっかりと向き合い、理由や要因を明らかにしながら、支援を進めていきます。ご家庭でも、生活リズムを整え、楽しい気持ちで送り出していただけたら幸いです。

5. 自己肯定感

保護者の回答に比べ、児童の回答は少し低くなっています。楽しそうに見える子どもたちも、心の中で「不安」や「自信のなさ」を感じているのかもしれません。学校では、一人一人の居場所となる温かい学級をつくりながら、成功体験を重ね、自信や自己肯定感を育てていきます。ご家庭でも、「できたこと」「伸びたこと」「頑張ったこと」をたくさん見付けて、話を聴いてあげてください。

8. スマホやゲーム

スマホやゲームの時間が2時間を越える児童は18.24%で、以前の調査より増えています。これは、2の設問で「（宿題を）ほとんどしていない」と答えた児童と重なっているようです。また、寝るのが遅くなり、翌日の登校時間や体調に影響が出るケースも見られます。時間の使い方やルールについてご家庭でよく話し合い、スマホやゲームが「プラス」の結果につながるよう、工夫をお願いします。

12. 掃除や片付け

保護者と児童の回答に大きな違いが出て、驚きました。児童は、心を込めて掃除に取り組んでいます。本校は大規模改修の途中なので、少しでも長く「きれいな校舎」を維持できるよう頑張ります。家では少し気が抜けてしまっているようですが、学校の姿を考えるときっとできます。家族の一員として家事に参加できるよう、ぜひ、仕事分担や声掛けなどを工夫してみてください。

14. 集中力や話の聞き方

12と同じく、児童の方が高評価の傾向です。学校では緊張感もあり、しっかりお話を聴けているのでしょう。ご家庭でも、話す際には目を合わせて「伝える」「聴く」ということを意識してみてください。「3か月かかる」と言われますが、継続は、きっと習慣に変わります。